

旬

な

現

場

熊本高専(第4学年)が 伊勢湾水理環境実験センターにて研修旅行(10/5)

1. 概要

10/5(月)熊本高等専門学校(第4学年46名)が、伊勢湾水理環境実験センターを見学しました。

本見学会は、同校で建築や土木を学ぶ「建築社会デザイン工学科」の研修旅行の一部として開催されたものです。

生徒たちは、はじめに中部地方整備局の事業概要や防波堤の構造等についての講義を受けたあと、伊勢湾環境水槽(伊勢湾を1/2000に縮尺した実験用模型)や長水路水槽(防波堤等の断面実験を行う施設)を見学したり、液状化模型や津波模型での実験を体験したりして、伊勢湾の環境や港湾における防災について学びました。中部地方には馴染みのない方が大半でしたが、当日利用した中部国際空港(セントレア)の空港島の形状を当センターの実験で検討したことを説明すると、身近に感じてもらえた様子でした。

見学者からは「液状化の実験で、地盤がみるみる液状化していく様子がとても印象に残った」などの感想がありました。

本見学会が、生徒たちの進路選択の一助になったものと考えております。

2. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、
港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

3. 問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局

名古屋港湾空港技術調査事務所(伊勢湾水理環境実験センター)
総務課 近藤(こんどう)、小林(こばやし)

TEL 052-612-9981 FAX 052-612-9452

名古屋港湾空港技術調査事務所では、同センターの施設見学を随時受け付けております。

施設見学のお問い合わせ

名古屋港湾空港技術調査事務所 総務課 TEL 052-612-9981

<http://www.meigi.pa.cbr.mlit.go.jp/>



見学の様子



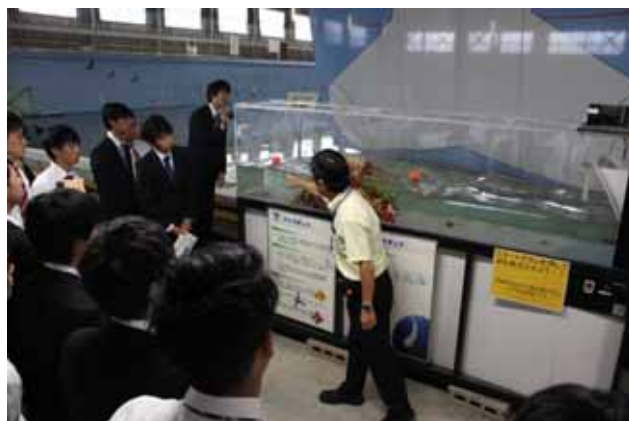
伊勢湾環境水槽における疑似津波実験



長水路水槽における防波堤津波実験



液状化実験



消波ブロック効果実験



津波発生装置での実験



鳴き砂体験